

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	みくま
住所	東京都小平市大沼町2-1-12
電話番号	042-312-3739

事業所番号	1313400754
管理者名	北島 洋幸
対象年度	令和7年度

(I) 労働時間		65	点
①1日の平均労働時間が7時間以上			
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満			
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満			
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満			
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満			
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満			
⑧1日の平均労働時間が2時間未満			
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点			

(II) 生産活動		60	点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○		
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上			
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上			
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上			
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満			
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満			
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点			

(III) 多様な働き方（※）		5	点
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度			
就業規則等で定めている	○		
②利用者を職員として登用する制度			
就業規則等で定めている	○		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律			
就業規則等で定めている	○		
④フレックスタイム制に係る労働条件			
就業規則等で定めている			
⑤短時間勤務に係る労働条件			
就業規則等で定めている			
⑥時差出勤制度に係る労働条件			
就業規則等で定めている			
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度			
就業規則等で定めている	○		
⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
就業規則等で定めている			
小計（注1）		4	

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(IV) 支援力向上（※）		15	点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会			
参加した職員が1人以上参加している	○		
②研修、学会等又は学会誌等において発表			
1回以上の場合			
③視察・実習の実施又は受け入れ			
いずれか一方のみの取組を行っている	○		
④販路拡大の商談会等への参加			
1回以上の場合			
⑤職員の人事評価制度			
人事評価結果に基づき定期昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○		
⑥ピアサポーターの配置			
ピアサポーターを職員として配置している	○		
⑦第三者評価			
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。	○		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている			
小計（注2）		5	

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(V) 地域連携活動		0	点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している			
1事例以上ある場合：10点			

(VI) 経営改善計画		0	点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○		
期限内に提出していない場合：-50点			

(VII) 利用者の知識・能力向上		10	点
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○		
1事例以上ある場合：10点			

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計	155	点 / 200点
----	-----	----------

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績 I ～IV、VI）

(I) 労働時間

前年度（令和7年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	11,385	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	2,200	人	利用者の1日の平均労働時間数	5.175	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	-------	----

(II) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	18,434,233	円	利用者に支払った賃金総額	16,787,053	円	収支	1,647,180	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前々年度（令和6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	17,298,750	円	利用者に支払った賃金総額	16,122,578	円	収支	1,176,172	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前年度（令和7年度）

生産活動収入から経費を除いた額	16,465,795	円	利用者に支払った賃金総額	16,096,828	円	収支	368,967	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

(III) 多様な働き方

前年度（令和7年度）における取組（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
------------------------------	-------------------------------------

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
------------------------	-------------------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------	-------------------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
-------------------------	--------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
---------------------	--------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
----------------------	--------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	<input type="checkbox"/>
-----------------------	--------------------------

(IV) 支援力向上

前年度（令和7年度）における取組（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	<input checked="" type="checkbox"/>
※研修名 知ってほしい知的な障害のある人の不自由さ。そしてサポーターになってください	
研修講師 小平手をつなぐ親の会	
実施日・受講者数 6月10日 6人	

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	<input type="checkbox"/>
※研修、学会等名	
実施日 月 日	
※学会誌等名	
掲載日 月 日	
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	<input checked="" type="checkbox"/>
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input checked="" type="checkbox"/>
※先進的事業者名 社会福祉法人友誼会東大和市はーとふる	
実施日/参加者数 3月23日 1人	
※他の事業所名	
実施日/参加者数 月 日 人	

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	<input type="checkbox"/>
※商談会等名	
主催者名	
日時 月 日	
内容	

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎当該人事評価制度を周知している	<input checked="" type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日 年 月 日	
人事評価制度の対象職員数 7名	
うち昇給・昇格を行った者 7名	
当該人事評価制度の周知方法	
業務評価基準の配布及び面談	

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	<input checked="" type="checkbox"/>
※配置期間 4月1日～3月31日	
就業時間 8:30～17:30	
職務内容 生活支援員	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input checked="" type="checkbox"/>
※評価を受けた日 令和5年11月2日	
第三者評価機関 株式会社ウエルビー	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている	<input type="checkbox"/>
※認証を受けた日 月 日	
規格等の内容	

(VI) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	<input type="checkbox"/>
※受理日 年 月 日	

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	みくま
住 所	東京都小平市大沼町 2 - 1 - 1 2
電話番号	042-312-3739

事業所番号	1313400754
管理者名	北島 洋幸
対象年度	令和 7 年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容>

実施場所：みくま事業所内

実施日程：令和 8 年 2 月 9 日（月）

実施内容：一般就労を目指すにあたり身につけておきたい「仕事をするとときに心がけること」に関する講義を実施した。

<活動の様子>



<目的>

利用者の知識・能力向上に関わる実施のねらい

- ・一般就労を目指す際に身につけておきたいビジネスマナーなどの知識を習得する。
- ・仕事をするとときに心がけることを知り、意識して日頃の作業に取り組む。

利用者のメリット

- ・一般企業が求めるビジネスマナーなどを知ること、日々の活動で実践し身につけることができる。
- ・一般就労した際に職場での円滑なコミュニケーションや自身の評価向上につながる。

<成果>

実施した結果・得られた成果

- ・企業就労で心がけることを知ることで就職に対する不安感が軽減された。
- ・日々の作業の中で、企業が求める人材を意識した行動が見られるようになった（相手をさん付けで呼ぶこと、報告連絡相談など）。

課題点

- ・個々の利用者により一般就労へのモチベーションが違うため、講習会の受け止め方に差がある。
- ・勤務時間が利用者によって異なるため、全員が揃うことが難しい。

連携先の企業や事業所等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価

- ・メモを取る様子や講師の顔見ながら熱心に話を聞いている様子があった。
- ・質問も多く知識を習得しようという気持ちが感じられた。
- ・企業就労に向けて必要なことを知ることで、企業就労への不安感は軽減されていくのではないかと感じる。

今後の連携強化に向けた課題

- ・お互いの業務の都合上、開催できる回数が限られる。

連携先企業（担当者）

小平市障がい者就労・生活支援センターほっと センター長 中村真英

- ・報告・連絡・相談や主語に気を付けていきたい。
- ・普段やりがちなことがマナー違反になる場合もあると分かってよかった。
- ・特に職場では言葉使いに気を付けようと思った。
- ・自分ができていると思っても周りから見るとできていないと思われることもあるのではないかと感じ、より気をつけようと思った。
- ・挨拶を相手に伝わるようにしっかりと行うことが大切だと学びました。
- ・やり方などが分からない仕事を自分勝手にやらずに上司に確認しようと改めて思いました。
- ・普段の仕事で大切なこと（挨拶、報告、連絡、相談、言葉使いなど）を改めて意識していこうと思います。
- ・感謝と謙虚な気持ちを持って様々なことを学んでいこうと思います。